

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月14日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 3件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	非常用ディーゼル発電機(B)区域給気エアフィルタの点検時、破損を確認した。当該フィルタを交換。	
2	4号機	原子炉建屋大物搬入口外側扉の開閉位置検出スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
3	6号機	換気空調補機常用冷却水系冷凍機(D)の蒸発器流量が低いことを示す警報が発生し、冷凍機が停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	